

医療機関における電波の 安全利用に関するワークショップ

～南海トラフ沖大震災を想定した通信手段・非常電源の再点検～

東海総合通信局と東海地域の医療機関における電波利用連絡協議会では、南海トラフ沖大震災を想定した通信手段・非常電源の再点検することをテーマにワークショップを開催します。講演会に加えグループワークを行うことでノウハウの共有を目指します。

参加費
無料

開催日時：令和6年2月17日(土) 13:15～17:00

会場(定員150名):名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス南館1階&4階

〒461-8534 名古屋市東区矢田南 4-102-9

プログラム

講演(13:25～14:25)

1 どうする 大規模地震時の通信手段

愛知医科大学 災害医療研究センター 講師 小澤 和弘氏

2 災害・通信障害発生時の通信事業者の対応状況

KDDI株式会社 西日本運用センター-中部エリア担当

テクニカルセンター長 中川 隆二氏

3 医療機関における安全な電波利用を目指すための

チェックリスト(改訂)のねらい

三重大学医学部附属病院 臨床工学部主任臨床工学技士 松月 正樹氏

グループワーク(14:35～16:10)

参加者のみなさまの職場での電波利用に関する課題や悩みを持ち寄り、その解決策を話し合い情報共有することが目的です。

本ワークショップは全プログラムにご参加いただくと、以下の認定制度の更新のためのポイント/点数の取得対象となります。

※ポイント/点数の取得の詳細については、各認定機関にお問い合わせください。

- ・医療機器情報コミュニケーター(MDIC)認定制度
- ・臨床ME専門認定士制度
- ・ホスピタルエンジニア認定制度(CHE)

対象者

医療機関内の情報システム管理者、医療機関において電波利用機器を業務で使用する方又は電波利用に興味がある方(医師・看護師・臨床工学技士・防災担当など)

お申込み方法

参加を希望される方は、以下のウェブページからお申し込みください。

URL:<https://forms.gle/SUvTSeLH45V2yZzS8>

お申込み期限：令和6年2月8日(木)



※総務省の委託を受けた株式会社エヌアイエスプラスが申込みの受付を行います。

※お申込みの際にお知らせいただいた氏名等の個人情報、本説明会への参加集約にのみ使用し、説明会終了後廃棄します。

主催：総務省東海総合通信局、東海地域の医療機関における電波利用連絡推進協議会

(説明会に関するお問い合わせ) 総務省 東海総合通信局 電波監理部 電波利用環境課 TEL: 052-971-9107

(申込みに関するお問い合わせ) 総務省委託:株式会社エヌアイエスプラス 公共事業部 TEL:03-5689-8026

【会場アクセス方法】

名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス 南館1階&4階

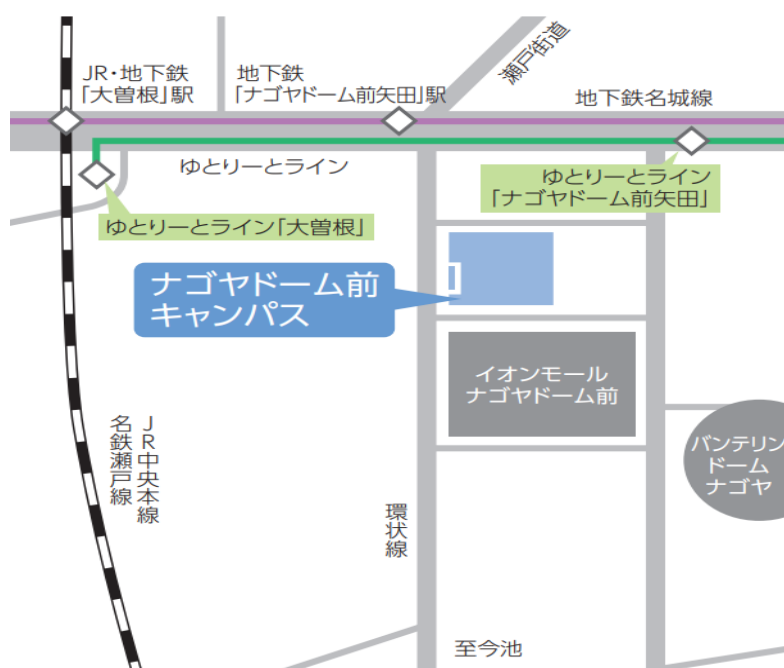
(住所)愛知県名古屋市東区矢田南 4-102-9

(HP)<https://www.meijou.ac.jp/about/campus/dome.html>

【公共交通機関でのアクセス】

- JR中央本線・名鉄瀬戸線「大曽根」駅 徒歩約10分
- 地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅2番出口 徒歩約3分
- ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」駅 徒歩約5分

周辺マップ



大学構内図

